

# 高浜市立高浜小学校で防災講座を行いました

令和6年11月18日（月）、高浜市立高浜小学校で6年生102名に防災講座を行いました。学校は衣浦港の近くに位置し、稗田川や高浜川も流れています。

講座では、高浜市でも被害のあった伊勢湾台風や昭和28年9月洪水（台風13号）、東海豪雨など過去の水害について学習しました。ハザードマップで自宅の浸水深を確認したことがあるか聞いたところ、多くの児童があると答え、防災意識の高さが伺えました。

伊勢湾台風A | 語り部「伊勢湾太郎さん」との対話体験では、湾太郎さんが映し出されると盛り上がり、代表児童からは「気圧はどのくらいでしたか?」「台風後には何を食べましたか?」「避難所にはどのくらいいましたか?」など多くの質問があり、楽しみながら伊勢湾台風への理解を深めていました。

講座後には、「家族で非常食などを用意して、安全な場所を確認しておきたいです。」「水害は簡単に人の命を奪ってしまうから、早めの避難をしたいと思いました。」などの感想がありました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

なお、講座の様子は、高浜市広報・中日新聞に取材頂きました。



A | 語り部との対話体験の様子

ペットボトル実験の様子



講話の様子